

## **あとがき**

以上の様な対応を通じ、持てる技術力の活用と会社のパワーの高揚を図り、いささかでも社会への貢献ができ、信頼の醸成にも継がったのではないかと考えている。

人口稠密で、地震、火山、台風等の襲撃を受ける脆弱な国土では、安全で安心な、そして美しく豊かな国土の経営には、欠かせない仕事のひとつが私達の仕事である。

今年の災害は忘れると云うより、急ぎの片付けさえ済まないうちに次々とやって来た。

今も雪国は19年ぶりの豪雪と闘っている。

今回の被害者の苦痛は、雪融け後には更に増すであろう。

改めてその仕事の重みと責任を感じつつ引き続き、被災地の復旧と復興に微力をつくしながら今後の仕事の増大をはかり社業の発展を計りたい。

表紙背景：1:200,000 地形図【長岡】【高田】使用

表紙小写真：小千谷市池ヶ原 道路を巻込んだ表層崩壊

表紙2枚並び写真：白岩付近崩壊 対岸から（実体視）

裏表紙：JR上越線北堀之内駅付近 山腹斜面表層崩壊

